

問合せ先:大阪市立中央図書館 地域サービス担当(06-6539-3320)

大阪市立淀川図書館は、令和8年4月に、もと淀川区役所跡地に建設中の「ジオタワー大阪十三」の2階に移転しリニューアルオープンします。また、移転作業等に伴い、以下の期間、臨時休館します。

●臨時休館期間 令和8年3月16日(月曜日)から4月16日(木曜日)まで

●臨時休館中の対応

臨時休館に伴い、図書等の返却期限を延長します。具体的な日程については、ちらし等で周知します。

●新しい淀川図書館の開館日 令和8年4月17日(金曜日)午前10時(予定)

開館時間、休館日については大阪市立図書館ホームページ「開館日・開館時間(開館カレンダー)」をご確認ください。

●新しい淀川図書館の概要

所在地 ジオタワー大阪十三 2階(大阪市淀川区十三東1丁目18番18号)

最寄駅 阪急十三駅下車東出口から南東方向に150メートル

電話番号 06-6305-2346

開館時間 火曜日から金曜日まで 午前10時から午後7時まで

土曜日・日曜日・祝日 午前10時から午後5時まで

休館日 月曜日・第3木曜日(ただし、国民の祝日・休日にあたるときは開館)

年末年始、蔵書点検期間

●新しい淀川図書館の特色

1. 所蔵資料の拡充

リニューアルオープン時は約8万冊の蔵書で開館し、その後、年次計画により最大10万冊まで拡充する予定です。

2. 多彩な読書空間の提供

閲覧室はこれまでの約2倍の広さとなります。また、閲覧席を37席増設して約50席設置し、ゆったりと過ごしていただける空間を提供します。

こどもの本コーナーには、電車をモチーフにした本棚などを設置し、読書が楽しくなるような空間を作ります。また、子どもたちがいつでも人気の図鑑や学習漫画を図書館内で読める「しらべものへのとびら」等の特色あるコーナーも設けます。

障がいなどにより印刷された本を読むのが難しい人も読書を楽しめるよう、点字が付けられた絵本やLLブック(注)などの読みやすい工夫がされた資料を集めた「りんごの棚」コーナーを設けます。また、新たに対面朗読室を設けて、視覚に障がいのある方への対面朗読サービスを開始します。

多目的室を設置し、講演会や子ども向けの行事など、さまざまな事業を実施します。また、地域の皆様の読書活動・学習活動・ボランティア活動を積極的に支援します。

新しい淀川図書館と同じフロアには、まちライブラリーや専門学校図書館があり、地域の情報拠点として、さまざまな学びや交流の架け橋となれる図書館をめざします。

(注)LLとは、スウェーデン語のLättläst(レツラスト)の略語で、「やさしく読める」という意味です。わかりやすい文章や、絵やシンボル(絵記号)などを組み合わせたりと、知的障がいや自閉症の人たちが理解しやすいように工夫された資料です。

3. 情報環境の整備

新聞・雑誌記事や、辞典・事典、法律・医学情報等の外部データベースを、どなたでも自由に検索・閲覧していただける利用者用端末を増設します。

郷土コーナーでは、淀川区の歴史や文化に関わる資料を収集します。